特定非営利活動法人日本リハビリテーション国際交流協会

１．2021年度事業報告・決算報告、監査報告

１）事業報告

ａ）事務局

(1)会議　総会：2021年4月29日（金）　16：30～17：30

理事会；2回：令和5年3月

(2)会員管理、ホームページ管理

(3)その他

ｂ）学術活動事業

交流セミナー

2021リハビリ国際交流セミナー

日時：2021年10月30日

場所：福岡国際医療福祉大学　hyflex

内容：海外でのリハビリ状況　（講師:広田、菅沼、霍明等）

学術大会

(1)アジアリハビリ科学学会　共同開催

第12回アジアリハビリ科学学会学術大会

日時：2021年12月4日（土）

場所: 北京　三環腫瘍病院　Web

参加者：3600名

第13回アジアリハビリ科学学会学術大会

日時：2022年3月19日（土）

場所：福岡国際医療福祉大学　大田原、ベトナム、中国　hyflex

大会長：谷口敬道（作業療法学科）

(2)理学療法科学学会国際学術大会　共同開催

第33回国際学術大会

日時：2021年11月27，28日（土日）

場所：大田原　韓国、中国、モンゴル　hyflex

第34回国際学術大会

日時：2022年3月19日（土）

場所：福岡国際医療福祉大学　大田原、ベトナム、中国　hyflex

ｃ）留学生支援　国際交流、留学生

留学生支援

中国留学生交流会

２）決算報告（2021年度）

科　目	2021年予算額	2021年決算額	差引額	備考
Ⅰ経常収入の部				
1.会費収入				
会費･参加費収入	1,200,000	536,000	664,000	
2.事業収入				
支援事業収入	0	0	0	
研究教育事業収入	0	0	0	
3.寄付金収入	0	0	0	
4.雑収入	10,000	5	9,995	
経常収入合計	1,210,000	536,005	673,995	
Ⅱ経常支出の部				
1.事業費				
支援事業支出	500,000	107,260	392,740	
研究教育事業支出	500,000	389,852	110,148	
2.管理費				
会議費	50,000	128,900	-78,900	
旅費	50,000		50,000	
備品消耗品費	50,000		50,000	
光熱水費	0		0	
通信運搬費	50,000	0	50,000	
印刷製本費	0		0	
租税公課	0		0	
雑費	0	0	0	
3. 予備費	10,000	0	10,000	
経常支出合計	1,210,000	626,012	583,988	
当期経常収支差額	0	-90,007	90,007	
前期繰越収支差額	334,311	334,311	0	
次期繰越収支差額	334,311	244,304	90,007	

財　産　目　録

2022年3月31日現在

特定非営利活動法人
日本リハビリテーション国際交流協会

（単位：円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ．資産の部			
１．流動資産			
現金預金			
現　　金	147,185		
普通預金			
三菱UFJ銀行西池袋支店	97,119		
現金預金合計	244,304		
流動資産合計		244,304	
２．固定資産			
有形固定資産	0		
無形固定資産	0		
投資その他の資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			244,304
Ⅱ．負債の部			
１．流動負債	0		
未払金	0		
２．固定負債	0		
負債合計			0
正　味　財　産			244,304

事業・会計監査

私、監事は、2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの 2021 年度の事業、収支決算について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1　監査の方法及びその内容

監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2　監査意見

①　事業報告等の監査結果

一　事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

②　計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2022年4月22日

監事　昇　宏、黒川　幸雄